

熊本地震情報【VOL.01】

東京ボランティア・市民活動センター（TVAC）／災害協働サポート東京（CS-Tokyo）
saigai@tvac.or.jp

7月28日に発生した熊本地震に関して TVAC／CS-Tokyo が把握している情報や取組み状況について、下記の通りまとめましたのでお送りいたします。

2026年8月9日

1. 市民への情報提供

◇ ボラ市民ウェブ

TVAC では、東京からできる支援について様々な情報を発信しています。 ※8月末までは週2回以上更新！

※支援金・義援金、物資、ボランティア受け入れ情報、活動助成金情報等

<https://www.tvac.or.jp/news/51208>

区市町村社協、ボランティア・市民活動センター、NPO のウェブサイトへの掲載、会員や登録ボランティアの皆さんへ周知をお願いいたします。

2. 都内一斉街頭募金

◇ 都内一斉街頭募金

TVAC では CS-Tokyo と協働で、都内の様々な団体に向け、街頭募金（支援金）の提案を行っています。8/9（日）までに16団体から申し込みをいただいています。

<https://www.tvac.or.jp/download/08kumamototeian.pdf>

支援金は、義援金と比べて非常にお金が集まりにくいです。ボランティア活動や市民活動を応援する社協、ボランティア・市民活動センターだからこそ、支援金の募集をぜひお願いいたします！

3. 災害ボランティアセンター活動状況

◇ 熊本県内市町村災害ボランティアセンター活動状況

熊本県内では、11市町が災害 VC を設置（8/8（土）現在）。詳しくは、熊本県社協のウェブサイト、もしくは熊本県災害対策本部会議資料の各部報告資料をご確認ください。

・熊本県社会福祉協議会 災害ボランティア情報

<https://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kvc/#block4366>

・熊本県庁（令和8年熊本地震に係る災害対策本部会議）

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/222/274487.html>

また、生活福祉資金の貸付の応援については、8/9 現在、近畿ブロックと東海北陸ブロックに応援要請が入っています。

◇ 社会福祉協議会相互応援の動き

上記、熊本県内災害 VC の応援を目的として、熊本県内では各市町村社協から応援スタッフが派遣されています。今後は、九州ブロックからの応援が入る予定となっており、その後、九州以外の他ブロックにも派遣要請が行われることが想定されます。関東ブロックについては、現時点では具体的な応援要請は入っていません。

◇ 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援 P）の動き

熊本県社協からの要請により、支援 P 派遣が決定し、8/9（日）現在、3名の運営支援者と事務局職員1名を熊本県社協に派遣しています。

4. NPO 等による支援の状況

◇ KVOAD（くまもと災害ボランティア支援団体ネットワーク）

KVOAD では、7/29（水）より多様な支援団体が集う情報共有会議（火の国会議）を開催。

・KVOAD（火の国会議の参加案内もあります）

<https://www.kvoad.com/>

・火の国会議 協力団体、参加団体一覧／過去の議事録

<https://www.kvoad.com/p/hinokuni.html>

◇ JVOAD（全国災害ボランティア支援団体ネットワーク）

JVOAD は職員 1～3 名が熊本に常駐。政府非常災害現地対策本部を拠点の一つとし、KVOAD、内閣府、行政、社協、NPO 等と連携し、支援活動を実施。

◇ 震つな（震災がつなぐ全国ネットワーク）

震つなでは、会員団体 10 団体が熊本での被災者支援活動を行っています。

会員団体が聞いた被災者の生の声を発信しています。

<https://www.facebook.com/shintsuna.net>

5. 要配慮者支援（DWAT／福祉施設等）関係

◇ DWAT（災害派遣福祉チーム）

熊本県内では、DWAT が他の医療・保健専門チーム（DMAT や DHEAT 等）と連携し、避難所や福祉避難所の環境整備を行っています。

東京都福祉局は、7/29（水）に東京都災害福祉広域調整センターを設置、国から正式な派遣要請があれば、東京から DWAT を派遣する体制を取っています。

◇ 社会福祉施設への介護職員等の派遣

約 1800 の福祉施設に被害が発生（8/8 災害対策本部会議資料）。8/5、全社協から九州ブロックに対して、社会福祉施設等に対する介護職員等の派遣登録への協力依頼文が発出されています。

・全国社会福祉協議会 令和 8 年熊本地震

<https://www.shakyo.or.jp/bunya/saigai/archive/2026kumamotoeq/index.html>

◇ 在宅の要配慮者の把握

介護支援専門員、相談支援専門員の職能団体が在宅の高齢者や障害者宅の戸別訪問を実施。

◇ その他

その他、障害者支援関係では、きょうさん、ゆめ風基金、JDF などが支援活動を行っています。外国人関係は熊本県外国人サポートセンター（運営：熊本県国際協会）が相談を受け付けています。

6. 広域避難関係

◇ 都営住宅 100 戸の提供

都住宅政策本部は、都営住宅 100 戸への受付を開始（8/5）。先行して 10 戸を提供。

◇ 都内避難者総合相談窓口の開設

都内への避難者に対し、総合相談窓口を東京都社会福祉協議会（地域福祉部）に設置（8/4）。

7. 東京都関係

◇ 熊本地震への対応について

東京都は 7/28 より熊本地震にかかる支援対応調整会議を開催し、各部局で取り組む支援活動について情報共有を実施

<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/taisaku/saigai/1031539/index.html>